

日本赤十字豊田看護大学大学院 看護学研究科  
修士課程 修士論文・課題研究論文審査基準

## 1. 審査体制

審査は論文ごとに、研究科委員会が承認した3名の〇合教員から成る審査委員会が行う。その構成は、主研究指導教員を含む計3名とし、主査は、主研究指導教員以外の教員が担う。審査委員会による審査結果は、研究科委員会において合否を決定する。

## 2. 審査基準

### 【修士論文】

- ① 表題が内容を適切に表現している。
- ② 研究動機や意義が明確である。
- ③ 十分な範囲の関連文献が検討されている。
- ④ 研究目的が明確である。
- ⑤ 研究方法が妥当である。
- ⑥ 十分なデータ数が得られている。
- ⑦ 倫理的配慮が適切である。
- ⑧ 目的に沿った結果が示されている。
- ⑨ 客観的にデータが示されている。
- ⑩ 目的と結果及び考察に一貫性がある。
- ⑪ 得られた結果についての解釈や意味づけが示されている。
- ⑫ 関連文献と照合して考察している。
- ⑬ 結論が簡潔に述べられている。
- ⑭ 抄録が適切である。
- ⑮ 論文内容に学術的価値があり、看護学及び看護実践に貢献できる。
- ⑯ 論文の形式的条件が整備されている。

### 【課題研究論文】

- ① 表題が内容を適切に表現している。
- ② 看護実践上の課題に基づき、課題の背景が明確である。
- ③ 看護実践上の意義が明確である。
- ④ 研究目的が明確である。
- ⑤ 研究方法が妥当である。
- ⑥ 倫理的配慮が適切である。
- ⑦ 目的に沿った結果が示されている。
- ⑧ 客観的にデータが示されている。
- ⑨ 目的と結果及び考察に一貫性がある。
- ⑩ 得られた結果についての解釈や意味づけが示されている。
- ⑪ 関連文献と照合して考察している。
- ⑫ 結論が簡潔に述べられている。
- ⑬ 抄録が適切である。
- ⑭ 論文内容に看護実践上の価値がある。
- ⑮ 論文の形式的条件が整備されている。